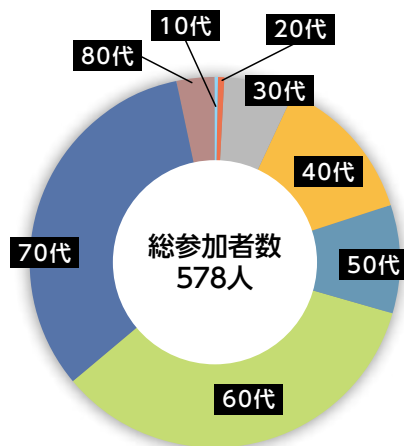


多くの皆さんとの対話に感謝

秘書室秘書係 ☎(63)2131

市長が、各地区において地域の皆さんと対話する「出張版 かぬま夢談議 かぬま未来ミーティング」を、市内全17地区で開催しました。現在策定中の第9次総合計画の貴重なご意見として、しっかりと受け止め活用していきます。多くの皆さんのご参加ありがとうございました。



【板荷】

- ・有機農業を地区全体に広めて農業による活性化
- ・消防団員確保の対策
(就職におけるインセンティブの検討も)

【菊沢】

- ・菊沢スマイル号の取り組みを鹿沼市内全域に
- ・子どもを大事にするまちに
(育成会、自治会が一緒に活動等)



【北部】

- ・子どもの遊び場整備
(運動公園のリニューアル、空調設置等)
- ・いちご市ならいちごをいつでも購入できる場所が必要

【中央】

- ・ふるさと納税を増やす取り組みを積極的に
- ・新鹿沼駅前の振興〜周辺地域の活性化

【東部】

- ・働きたい高齢者と企業等とのマッチング
- ・黒川河川敷での定期的なイベント開催
(オープン化の活用等)

【北犬飼】

- ・外国人住民と地域の関わり(宗教、ごみ分別、祭りへの参加等)
- ・学校統廃合後の空き校舎の活用
(廃校後に考えるのでは遅い)

【東部台】

- ・地域医療の充実強化のため病院等との連携
- ・不登校児童生徒の支援として学校外での居場所整備

【北押原】

- ・鹿沼南高施設の再利用(サテライトオフィスやシェアキッチン等)
- ・こういう対話の機会をもっとやりたい、参加したい人はたくさんいる

【南押原】

- ・道路の整備(複数車線化、スマートインター、国道293号楡木バイパス等)
- ・「ひと」のつながりが感じられる、相手に対する思いやりにあふれるまち

【加蘇】

- ・学校再編後の跡地活用
(校庭の適正管理、美術館的な利用等)
- ・子育て世代の声を聴いて
(ミーティングの開催時間等の配慮)

【南摩】

- ・清南橋北部の道路が交通量が多く危険、
バイパスとの接続を
- ・学校再編(跡地の有効活用、南摩中施設の整備、
小規模特認校の検討)

【栗野】

- ・旧栗野町庁舎や栗野資料館の利活用
(自然、歴史、文化等)
- ・高齢者の移動手段の整備
(デマンドバスが休日使えない)

【粕尾】

- ・屋内で子どもが遊べる場の整備
(栗野図書館、学校等の活用)
- ・災害防止と環境整備のため粕尾川の土砂撤去
(残土は再利用)

【永野】

- ・老人会活動への支援や、高齢者も参加しやすいイベントを
- ・花木センターの整備
(道の駅にすることが目的ではなく、魅力的な施設に)

【清洲】

- ・学校跡地に複合的施設
(多世代利用、福祉、介護、教育、交流)
- ・若者が集まるための取り組み
(就職先となる企業誘致、ショッピングモール)

【西大芦】

- ・オーバーツーリズムへの対策、河川の活用(BBQ場の整備等)
- ・高齢者の交通問題(免許返納者への支援見直し)

【東大芦】

- ・子どもの遊び場の整備を
(屋内施設、運動公園改修、遊具更新)
- ・コミセンの建て替えを学校再編と併せて西小と
の複合施設に



地域の皆さんとの対話を活かして

6月26日の中央地区に
始まり、8月29日の東大芦
地区まで、合計578人に
お集りいただきました。
皆さまの思いをしっかりと
受け止め、第9次総合計画
の策定を進めていくことと
もに、緊急性の高いものは
適宜対応してまいります。
ご参加いただいた皆さま
に深く感謝いたします。



市長 松井 正一

